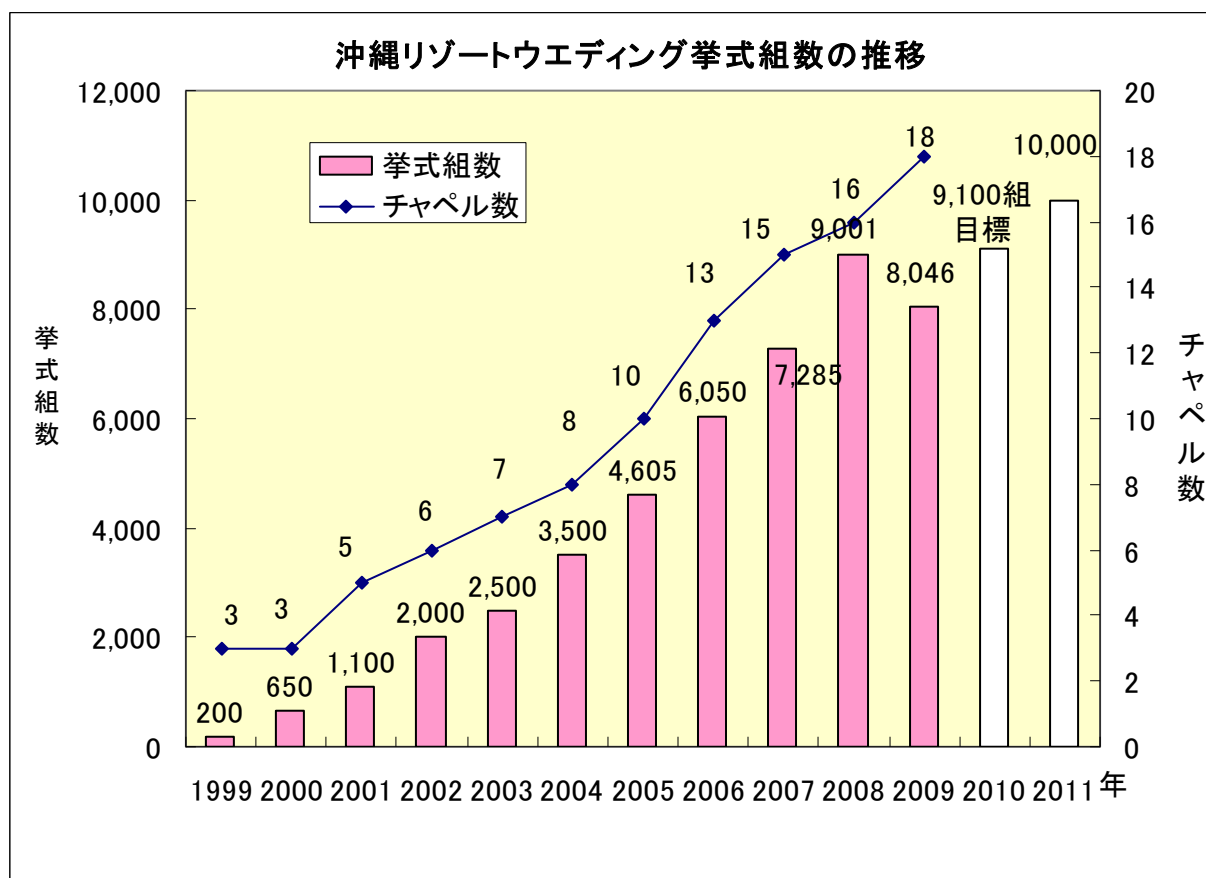


平成 22 年 4 月 1 日
 沖縄県観光振興課

平成 21 年沖縄リゾートウエディング 8,046 組 <プレスリリース>

平成 21 年「沖縄リゾートウエディング」の挙式組数は、目標の 9,300 組を下回り、対前年比 10.6%（955 組）減の 8,046 組となりました。そのうち海外からの挙式組数は対前年比 118.8%（76 組）増の 140 組となりましたことをご報告致します。



※調査方法：沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内関係企業 63 社を対象に調査を実施。このうち回答のあった 29 社の数値を集計

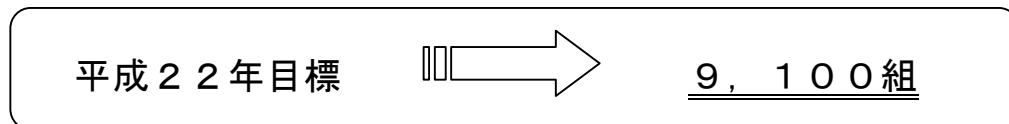
➤ 減少の主な要因

景気低迷による先行き不安や、新型インフルエンザの影響等によるものと思慮する。

➤ 平成 21 年度 沖縄県・(財) 沖縄観光コンベンションビューローの取り組み

- ① マスメディアを活用した広報宣伝活動
- ② 旅行会社を対象とした沖縄現地研修支援
- ③ 「沖縄アニバーサリーウェディング」モニターツアーの実施
- ④ 上海ジャパンフェアへの出展及び沖縄リゾートウエディング模擬挙式の実施（9月11～14日 上海）
- ⑤ 台北国際旅行博への出展（10月30～11月2日 台湾）
- ⑥ 香港ウエディングエキスポへの出展（2月19～21日 香港）
- ⑦ 中国重慶を中心としたモニターカップル20組を取材するための現地メディア招聘（3月15～19日）
- ⑧ 県・OCVB・県内関係企業による「沖縄リゾートウエディング連絡会」の開催（年6回）

➤ 平成 22 年目標挙式組数



平成 22 年は、景気の回復及び更なる海外からの挙式組数の増加を見込み、約 113% 増を目標とし、平成 23 年までに 10,000 組とする目標達成の実現に向け積極的なプロモーション活動を行う。

国内市場においては、「リゾートウエディングエリア」としての更なる認知向上を図るとともに、結婚記念日を祝うカップルやこれまで式を挙げていないカップルを対象とした「沖縄アニバーサリーウェディング」を推進し、市場開拓に努めるものとする。

また、香港、上海、台湾を中心とした海外市場においてプロモーション活動を行うとともに、受入体制の強化を図り、顧客満足度の向上に努める。

沖縄リゾートウエディングとは・・・
「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。

県では、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し、新郎新婦及びその参列者が、挙式・披露宴で「感動に満ちた祝福の時間」を共有するとともに、多彩なアフターウエディング等で「思い出深い特別な日」を過ごすことを目的に、沖縄でウエディングを行うことを「沖縄リゾートウエディング」とします。

【問い合わせ】
沖縄県観光商工部観光振興課
担当：渡久地政樹
TEL：098-866-2764/FAX：098-866-2765

*** 平成21年 沖縄リゾートウエディングの特徴 ***

1. 月別挙式状況

- (1) トップシーズン：10月－11月、3月－4月
- (2) ボトムシーズン：8月

2. ウエディングスタイルの状況

最も人気の高いウエディングスタイルは、「チャペルウエディング」で、全体の約9割を占めている。

このほか、沖縄の青い海や白い砂浜等をロケーションとした「フォトウエディング」や「ビーチウエディング」が増加傾向にある。

3. 地域別の状況

関東地方からの申込が最も多く、約4割を占めている。最も割合が低い地域は、四国地方となっている。

また、東アジアを中心とした海外からの挙式組数が昨年と比べ、急激に増加している。

4. 平均参列者数

平均参列者数は16名で、新郎新婦を合わせると一組あたり18名、約14万の方がウエディングのため来県していると推計される。

$$8,046 \text{組} \times 18 \text{名 (新郎新婦2名 + 参列者16名)} = 144,828 \text{名}$$

5. 挙式等に係る費用

挙式等に係る費用は、挙式・披露宴を行う場合には約81万円、挙式のみの場合には約33万円となっており、観光客一人あたり県内消費額が約7万2千円（※）であることから、ウエディング顧客の県内消費額は、少なくとも約131億円と推計される。（※平成20年度観光収入 沖縄県観光企画課調査）

$$(8,046 \text{組} \times 33 \text{万円}) + (144,828 \text{名} \times 7 \text{万}2 \text{千円}) \approx 131 \text{億円}$$

6. 滞在日数

新郎新婦は4日間、参列者は3日間滞在する傾向にある。

7. 悪天候対策

挙式時の悪天候に対し、滞在予定内での日程変更や1年間保証等の対策を講じている会社もある。

なお、実際にキャンセル、日程変更等になった挙式はほとんどない。